



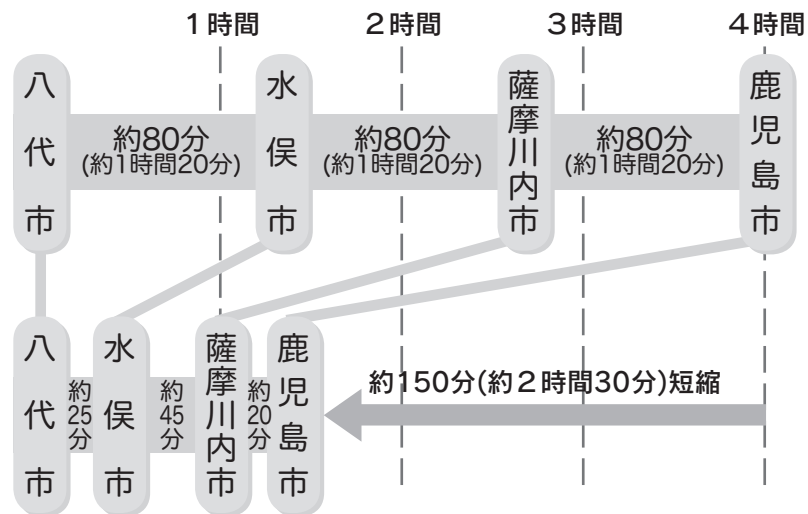
津奈木インターチェンジ完成予想図（上下門・内野地区周辺）
横に延びているのが現在建設中の南九州西回り自動車道

提供：国土交通省八代河川国道事務所

- 南九州西回り自動車道の「これまで」と「これから」**
- 昭和63年10月19日 鹿兒島西IC・鹿兒島IC開通
 - 平成10年3月26日 伊集院IC・鹿兒島西IC開通
 - 平成13年10月6日 八代南IC・日奈久IC開通
 - 平成14年4月6日 市来IC・伊集院IC開通
 - 平成17年2月27日 日奈久IC・田浦IC開通
 - 平成17年3月13日 串木野IC・市来IC開通
 - 平成19年3月3日 薩摩川内都IC・串木野IC開通
 - 平成20年3月31日 美山IC開通
 - 平成21年4月29日 田浦IC・芦北IC開通
- 《**これからの予定**》
- 平成24年度 川内IC・高江IC開通
 - 平成26年度 阿久根北IC・鶴川内IC・高江IC・薩摩川内都IC開通
 - 平成27年度 芦北IC・津奈木IC・野田IC・阿久根北IC開通

現在国道3号利用
約240分（約4時間）

八代ICと交差する国道3号線を起点とし、
各都市間は各IC予定地付近との時間



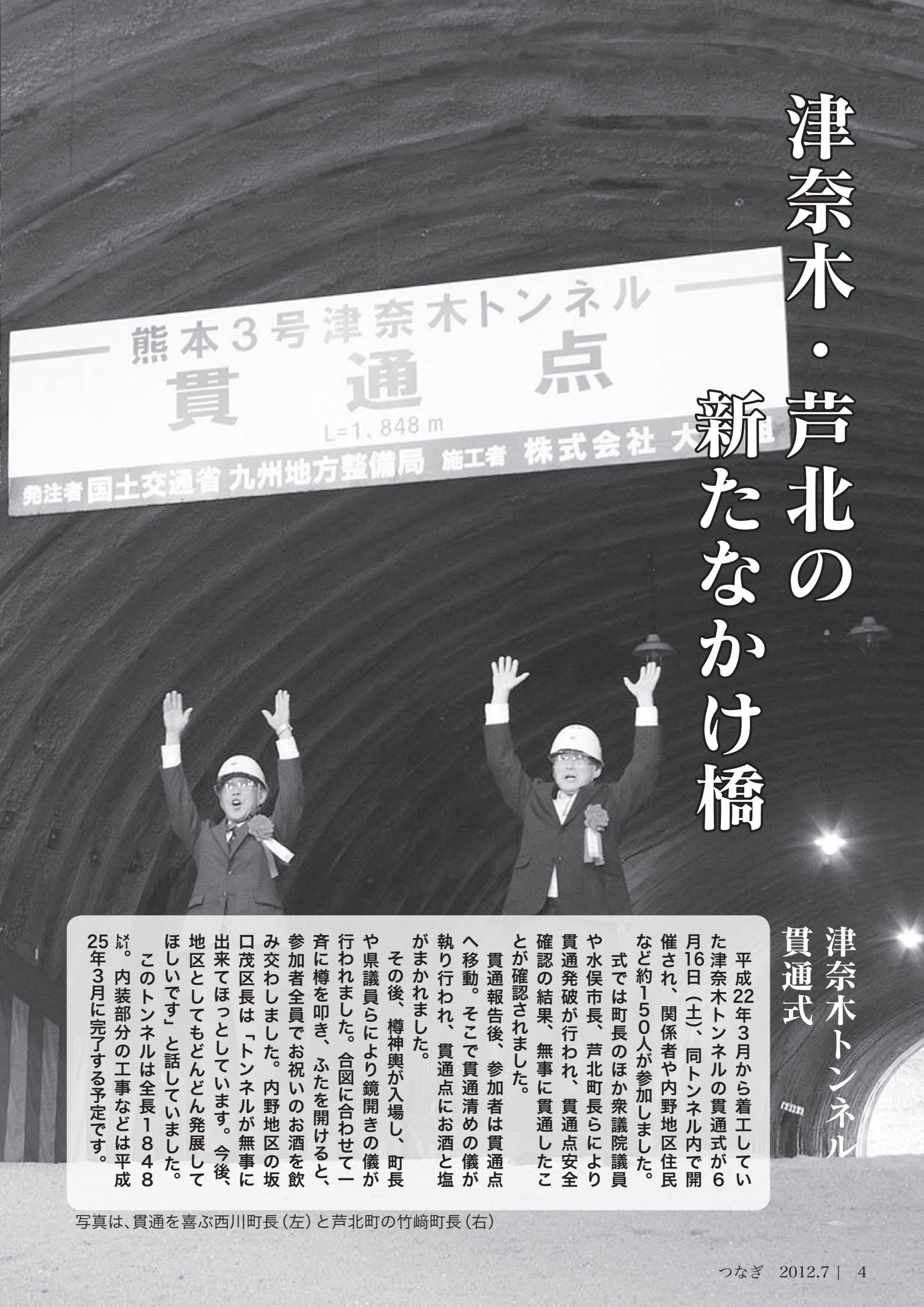
完成後
約90分（約1時間30分）

八代ICを起点とし、各都市間は各IC予定地との時間

**完成後は、
八代・鹿兒島間を
わずか90分で結びます**

**津奈木インターチェンジ
平成28年春完成予定**

津奈木ICは平成27年度
末に完成、全線開通は平成
31年度の予定となっていま
す。完成すると交通の便は
はるかに向上し、本町の産
業・文化の発展、雇用範囲
の拡大などが期待できます。
これからの生活交通網の
発展で、より快適な生活を
送れるようになるでしょう。



津奈木・芦北の

新たなかけ橋

津奈木トンネル
貫通式

平成22年3月から着工していた津奈木トンネルの貫通式が6月16日（土）、同トンネル内で開催され、関係者や内野地区住民など約150人が参加しました。

式では町長のほか衆議院議員や水俣市長、芦北町長らにより貫通発破が行われ、貫通点安全確認の結果、無事に貫通したことが確認されました。

貫通報告後、参加者は貫通点へ移動。そこで貫通清めの儀が執り行われ、貫通点にお酒と塩がまかれました。

その後、樽神輿が入場し、町長や県議員らにより鏡開きの儀が行われました。合図に合わせて一斉に樽を叩き、ふたを開けると、参加者全員でお祝いのお酒を飲み交わしました。内野地区の坂口茂区長は「トンネルが無事に出来てほっとしています。今後、地区としてもどんどん発展してほしいです」と話していました。

このトンネルは全長1,848m。内装部分の工事などは平成25年3月に完了する予定です。

写真は、貫通を喜ぶ西川町長（左）と芦北町の竹崎町長（右）